

-(으)ㄴ/는 데 반해

~するのに対して

二つを対比させる書き言葉です。日本語の「のに対して」と同じで、論述で使われます。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞	-는 데 반해	늘다 → 느는 데 반해
形容詞	-(으)ㄴ 데 반해	좋다 → 좋은 데 반해
名詞	인 데 반해	학생인 데 반해
ㄹ 語幹	ㄹ が落ちる	살다 → 사는 데 반해
近い形	-(으)ㄴ/는 반면에	ほぼ同じ
分かち書き	데 は依存名詞	느는 데 반해

■ -(으)ㄴ/는 반면에 とどう違うか

対比を示します。수출은 느는 데 반해 수입은 줄었다 (輸出は伸びるのに対して輸入は減った)。

반면에 とほぼ同じ意味で、入れ替えられます。細かく言えば 데 반해 のほうが二つを直接比べる感じが強くなります。日本語の「のに対して」と「一方で」の差に近いところです。

正反対の内容を並べます。同じ方向の内容を並べると不自然になる点も 반면에 と同じです。

데 は依存名詞なので分かち書きします。느는 데 반해。

■ 例文

- 1 수출은 증가한 데 반해 수입은 감소했다.
輸出は増加したのに対して輸入は減少した。
- 2 형은 조용한 데 반해 동생은 활발해요.
兄は静かなのに対して弟は活発です。
- 3 비용은 적게 드는 데 반해 효과는 크다.
費用は少なくて済むのに対して効果は大きい。
- 4 도시는 편리한 데 반해 물가가 비싸다.
都市は便利なのに対して物価が高い。
- 5 그는 학생인 데 반해 경험이 풍부하다.
彼は学生であるのに対して経験が豊富だ。
- 6 말은 쉬운 데 반해 실천은 어렵습니다.
言うのは簡単なのに対して実行は難しいです。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ/는 반면에
ほぼ同じ意味で入れ替えられます。
느는 데 반해 / 느는 반면에

-(으)ㄴ/는 한편
同時に起こる別の動きを示します。데 반해 は正反対の対比です。
느는 한편 (並行) / 느는 데 반해 (対比)

-지만
単純な逆接です。데 반해 は対比をはっきり示す書き言葉です。
좋지만 (話す) / 좋은 데 반해 (書く)

■ まちがえやすい点

- ✗ 좋은 데 반해
○ 좋은 데 반해
形容詞は -(으)ㄴ 데 반해 です。
- ✗ 느는 데 반해
○ 느는 데 반해
데 は依存名詞なので分かち書きします。
- ✗ 싼 데 반해 맛있어요.
○ 싼 데 반해 품질이 떨어져요.
正反対の内容を並べます。